

令和7年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	○：対応 △：一部対応
中	1	初黄・日ノ出町地区地域再生まちづくり事業 (店舗等借上事業)	小規模店舗跡を文化芸術の活動拠点として整備及び建物賃貸の継続	都市整備局	○
中	2	初黄・日ノ出町地区の再生を目指した活動創出事業	防犯活動に留まらない、新たなまちづくり活動の創出に向けた支援等	都市整備局	△
中	3	初黄・日ノ出町地区における文化芸術を活用したまちづくり	1 京急高架下や小規模店舗跡を活用した文化芸術活動拠点の整備 2 地元NPOと協働しての拠点運営や更なる活用方策の検討	にぎわいスポーツ文化局	○
中	4	初黄・日ノ出町地区の防犯対策	協議会活動への支援や地域防犯拠点の管理運営に係る事業費の要望	市民局	○
中	5	矢羽根型サインなどの観光案内施設の一括管理システムの構築	施設の維持管理に関する予算措置及び一括管理システム等の構築	道路局	○
中	6	中土木事務所拡張事業(災害対応拠点)	中土木事務所拡張に関する工事	市民局	△
中	7	防災スピーカー出力範囲の拡大及び地域防災拠点小・中・高等学校屋外スピーカーの防災無線への連携	1 設置済みスピーカー出力範囲の拡大 2 スピーカー未設置の地域防災拠点、小・中・高等学校屋外スピーカーを防災無線への連携	総務局	△

令和7年度予算編成に向けた区提案反映制度調査書

所管局名	都市整備局
------	-------

中区		区政推進課	
担当者名	高田、蓬田	TEL	224-8128
共通区			

継続年数	7年以上
------	------

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
----	----

1	初黄・日ノ出町地区地域再生まちづくり事業(店舗等借上事業)
---	-------------------------------

◇地域の課題、基礎データ等

初黄・日ノ出町地区は、かつて、違法な営業を行う小規模飲食店が多数存在しており、周辺住民の生活環境が極端に悪化していました。平成17年から始まった神奈川県警による取締り(バイバイ作戦)や、地元協議会と行政による活動により、現在はそのほとんどが閉鎖状態にあります。
 しかし、店舗の形態はそのまま残っており営業再開のおそれがあることから、引き続き、店舗の借上等、まちの再生に向けた取組を推進していくことが不可欠となっています。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等 2 市民からの提案等 3 地区担当制 4 地域懇談会等
 5 区民アンケート 6 区民要望 7 関係団体からの要望
 8 その他()

◇区民からの具体的な要望

地元協議会から、防犯拠点及び防犯活動、まちづくり活動への支援について要望があります。
 また、平成27年1月に行われた、バイバイ作戦10周年記念式典において、「普通の町」、「にぎわいのある町」を目指すことが宣言されました。これらを実現するため、行政とともに引き続きまちの再生に向けた取組を進める必要があるとの意見が出されています。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

中区運営方針「1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり」
 初黄・日ノ出町地区の健全なまちへの再生に向けて、関係局と連携し、取組を進めています。

◇提案内容・概算額等

健全なまちの再生に向けて、地区内に100軒近く残存する小規模店舗跡を文化芸術の活動拠点として整備するなど、土地利用の転換を促進するため、建物の賃借を継続して行うことを要望します。
 また、建物の賃借と並行して、健全なまちを維持し、現状の賃借の形態に代わる持続可能な取組の検討を行う必要があります。

土地・店舗借上費 円

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	都市整備局都心再生課
------	------------

◆局回答内容

都市整備局		都心再生課	
担当者名	遠藤	TEL	671-4247

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 現状の借り上げ物件数を維持するために予算計上を行います。
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

令和7年度予算編成に向けた区提案反映制度調査書

所管局名	都市整備局
------	-------

中区		区政推進課	
担当者名	高田、蓬田	TEL	224-8128
共通区			

継続年数	7年以上
------	------

提案種別	
予算関連	

番号	項目
2	初黄・日ノ出町地区の再生を目指した活動創出事業

◇地域の課題、基礎データ等

初黄・日ノ出町地区は、かつて、違法な営業を行う小規模飲食店が多数存在しており、周辺住民の生活環境が極端に悪化していました。平成17年から始まった神奈川県警による取締り（バイバイ作戦）や、地元協議会と行政による活動により、現在はそのほとんどが閉鎖状態にあります。

しかし、店舗の形態はそのまま残っており営業再開のおそれがあることから、引き続き、店舗の借上等、まちの再生に向けた取組を推進していくことが不可欠となっています。

神奈川県警による一斉取締り「バイバイ作戦」から10年以上が経過し、まちの自立のため、「普通の町」になることや、商いの成り立つ「にぎわいのある町」を目指すことが、地元協議会によって宣言されました。住民主体の取組を継続し、アートに限らず様々な種類のにぎわいや活動の創出は、当地区の安全・安心のまちづくりを進めるためにも、特に重要なことです。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他（ ）

◇区民からの具体的な要望

地元協議会から、防犯拠点及び防犯活動、まちづくり活動への支援について要望があります。

また、平成27年1月に行われた、バイバイ作戦10周年記念式典において、「普通の町」、「にぎわいのある町」を目指すことが宣言されました。これらを実現するため、行政とともに引き続きまちの再生に向けた取組を進める必要があるとの意見が出されています。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

中区運営方針「1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり」
初黄・日ノ出町地区の健全なまちへの再生に向けて、関係局と連携し、取組を進めています。

◇提案内容・概算額等

地域における様々な主体と連携しつつ、防犯活動に留まらない、当地区の新たなまちづくり活動の創出に向けた支援を行う必要があります。

さらに、まちの再生に向けて地域と共通認識を持ちながら、将来のまちの姿を見据えた活動を地域と役割を分担して進める必要があります。

委託費 ■■■■■ 円

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

所管局	都市整備局
所管局課	都市整備局都心再生課

◆局回答内容

都市整備局		都心再生課	
担当者名	遠藤	TEL	671-4247

対応の有無	一部対応する
対応する場合	◇対応の内容 予算計上はないものの、関係区局と連携のうえ、大岡川等の地域資源を活用した地域イベントなどを通じて、地域活動を支援しつつ、地区全体の活性化に取り組んでいきます。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

令和7年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

中区		中土木事務所	
担当者名	藤崎、伊藤	TEL	641-7681
共通区			

所管局名	市民局
------	-----

継続年数	7年以上
------	------

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
6	中土木事務所拡張事業(災害対応拠点)

◇地域の課題、基礎データ等

- 土木事務所は、道路管理者として、災害時はもとより道路陥没や道路施設等損傷発生の都度、修繕等対応に必要な資機材を準備し緊急出動し、応急措置を行うことが求められます。特に、大規模災害の発生時には、迅速な人命救助や消防活動、インフラ施設の復旧等のために緊急輸送路啓開等による通行機能を確保するため、迅速な対応をとることが重要な役割として求められています。
- とりわけ中区では、県庁や市庁舎といった行政や企業等の中枢機能、港湾からの物流の大動脈、観光資源や商業施設の集積地を抱えています。そのため、中土木事務所には、都心部の中枢機能の確保や人命等に関わる深刻な被害の回避に向けて、より一層の迅速な対応が求められます。
- 中土木事務所は、敷地・庁舎が狭く、事務所内に資機材を十分に保管することができないため、緊急出動時も事務所から離れた資材置き場を経由して現場に向かうため、初動対応に時間がかかることから作業効率の低下など業務に支障をきたしています。大災害時を想定すると、道路維持車両による隔地資材置き場へのアクセスが困難となる可能性もある中で業務を継続しています。
- そうした中、令和2年度には、資産活用推進会議の了承に基づき、隣接する土地について水道局から所管換えにより取得することができました。当該地に資機材倉庫を整備し、災害対応拠点としての機能の確保・強化を図ります。

【敷地データ】

- 中土木事務所敷地 1,260㎡ ・取得した土地 892㎡

【参考】

- 令和元年度台風15号時の陳情 1日で154件(街路樹や公園での倒木、冠水等)

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他(大雨災や大雪災時の陳情及び通報)

◇区民からの具体的な要望

区民からは日頃より、安全・安心な生活ができるよう、道路、公園、下水道といった公共施設の適正な維持管理、災害等発生時の迅速な対応が求められています。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。

- 中区運営方針：目標達成に向けた施策1「安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり」
- 取組：道路・下水道・公園の維持管理など、日々の暮らしを守るための取組を進めより健やかな暮らしにつなげます。
- 日常を含め大雨や台風災、大雪災における道路、下水道、公園の維持管理、緊急対応を実施
- 中土木事務所所有地(小港橋)の売却 120㎡、5,110万円 令和3年12月売却済

◇提案内容・概算額等

(R7年度の提案内容)

本牧十二天B資機材置場 建屋撤去済土地の売却(今後の予定)

- 土地の売却
 - 本牧十二天B(資機材置場) 828㎡、XXXXXXXXXX円(概算) 建屋撤去後売却
- 土木事務所拡張工事
 - 土地売却した費用をメリットにし、工事費に充当予定
 - 土木事務所拡張に関する工事費 約 XXXXXXXXXX円(令和5年時点の金額)

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	市民局 地域施設課
------	-----------

◆局回答内容

市民局		地域施設課	
担当者名	日下野、藤浪	TEL	671-2086

対応の有無	一部対応する
対応する場合	◇対応の内容 令和7年度は予算措置はありませんが、工事実施にあたっては、区のメリット予算等を活用した上で、本市の厳しい財政状況を踏まえ検討します。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

